

校外体験学習会を開催～尾崎小学校3学年、子吉川を学ぶ～

令和2年7月16日(木)、由利本荘市立尾崎小学校の児童(3学年91名)と子吉川について校外体験学習を行いました。子吉川防災ステーションでは、照明車、排水ポンプ車などの災害対策車を見学し、そのはたらきについて学びました。子吉川では、「はかせ」(子吉川出張所長)から川に関する話を行い、質問コーナーでは、子ども達から子吉川の歴史、水害、名前の由来、川の生き物、川の石などいろいろな質問がありました。また、石の大きさ・水温について中流と上流との違いなど、川の様子を調べました。当日は、前日までの天候により川の水位が普段よりも高く、水温も低かったため、川に入ることができませんでしたが、みんな元気いっぱい子吉川を学ぶ一日になりました。



災害対策車を見学



照明車の大きさを体感



排水ポンプ車のポンプに触れました

▲子吉川防災ステーション(本荘)



川の石の種類を調べる



川の上流の石は大きい！



鳥海ダムについて学ぶ



水が冷たい！

にしたきざわ みずべ
▲西滝沢水辺プラザ(由利)

しすいかん
▲紫水館(鳥海)

ほつたい たき
▲法体の滝(鳥海)